

# 青森県まるごと五所川原フェア in 台湾

観光物産課 内線2579

## 物産フェア（1月10日～12日）

台湾台北市の百貨店「大葉高島屋」において「青森県まるごと五所川原フェア」が開催されました。五所川原市が初めて海外において単独で実施した同フェアでは生果りんご、赤いりんごの加工品等を販売したほか、立佞武多のPRや、金魚ねぶたの制作体験等が行われました。

また「高島屋歴代最大の試食に挑戦！」をコンセプトに、五所川原市の特産品をたくさん振る舞った同フェアには、開店と同時に多数の方が来場し、3日間大盛況でした。

中でもごしょつがる農業協同組合の生果りんご「サンふじ」は予定の3倍以上である3,376玉も売れ、台湾現地での「青森りんご」の人気のうかがえました。

五所川原市では今後も魅力発信に力を入れ、観光誘致や特産品の販路拡大につなげていきます。

台湾での青森県まるごと五所川原フェアは、たくさんのお客さんが来てくれたよ。ここから、イベント中の様子を紹介していくよ。



## セレモニー（1月11日）

今回の「青森県まるごと五所川原フェア」を記念して、1月11日にセレモニーが開催されました。同セレモニーには五所川原市からの応援隊もかけつけ、総勢40名で物産展を大いに盛り上げました。

### オープニングアクト（津軽三味線まんじ会）

記念セレモニーでは「津軽三味線まんじ会」の皆さんが演奏し、オープニングに華を添えました。同会はフェア中、計7回演奏を披露し、演奏するたび多くの来場者が詰めかけ、台湾での津軽三味線の人気のうかがえました。



### 市長あいさつ

佐々木市長が赤いりんごを掲げながら、小型立佞武多「津軽十三浦伝説白鬚水と夫婦梵鐘」を背景に、立佞武多や当市の特産品である、赤いりんごのジュースやジャムなどのPRを行いました。大型立佞武多の実際の高さを伝えると、あまりの高さに会場内は驚きの声があがりました。あいさつの最後には自作の台湾旗を披露し、台湾の方の心を掴みました。



### テープカット

高島屋ロゴ、青森県マスコットキャラクター「いくべえ」、五所川原市イメージキャラクター「ごしょりん」がスペシャルコラボした特製テープカットが行われました。カットされたテープはステージ前の子供たちへプレゼントされ大好評でした。



### 現地サイクリング協会へりんごプレゼント

台湾ロスサイクリング協会と五所川原市サイクリング協会（福士寛美会長）はお互いに行き来するなど、これまでも交流がありました。

福士会長は市内でりんご園を営んでおり、自身で育てたりんごを台湾の方へ届けたいという長年の夢が叶い、今回のセレモニーで手渡す事ができました。



### 面の書き割り

立佞武多制作者福士裕朗による、その場でねぶたの顔を書き上げる「面の書き割り」パフォーマンスが行われました。目の前でねぶたを書き上げるパフォーマンスは台湾でも珍しく、大人気でした。



### 立佞武多囃子演奏

職員や応援隊、総勢40名で笛、太鼓、手振り鉦による囃子演奏を行い、会場内は祭り一色となりました。また、祭り本番で立佞武多を見ながら、囃子を聞きたいとの声も多数ありました。



### 生果りんごプレゼント

セレモニーの最後には生果りんごのプレゼントが行われ、大人気で長蛇の列でした。



### ごしょりん

五所川原市イメージキャラクター「ごしょりん」は現地でも大人気で、子供たちとの記念撮影に大忙しでした。



### 金魚ねぶた

当市のイメージキャラクター「ごしょりん」と「青森県五所川原市」の文字が描かれた「特製金魚ねぶた」の制作体験ブースを開設しました。100個限定の金魚ねぶたは初日から大好評で、3日間連続で制作体験した家族もありました。自分自身でねぶたを制作したことで、立佞武多への興味がわいたと嬉しい言葉をいただきました。



### 記念撮影

フェア参加者による記念撮影（セレモニー直前）



### 観光PR動画視聴

立佞武多をドローン撮影した観光PR動画を放映しました。日本が生んだ怪獣「ゴジラ」を彷彿させるような仕上がりで、普段とは違った目線で立佞武多を楽しむことができます。また、りんご、赤いりんごの加工品も登場し、五所川原市をとことんPRした動画になっています。

動画はQRコードを読み取ると、ご覧いただけます。



## 五所川原市台湾交流協会 台湾台北市「青森県まるごと五所川原フェア」活動報告会



活動報告会の様子

1月10～12日にかけて台湾台北市の大葉高島屋で行われた、青森県まるごと五所川原フェアの活動報告会が五所川原市台湾交流協会主催で1月31日、立佞武多の館で行われました。

佐々木市長は「海外への販路拡大、人的交流の増加を図るため、来年度も海外での物産展を行いたい」と意欲を話しました。

◎次号でも「青森県まるごと五所川原フェア」での様子や、市長によるトップセールスを掲載します。